

目黒労協 2024年新春闘争ニュース

No.24-03 2024年1月1日
発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部
【HP】<http://meguro-rokyo.jp/>
メール:union@r05.itscom.net



JMITU目黒地域支部+めぐろユニオン未組織宣伝

12月4日 16:00より、JMITU 目黒地域支部+めぐろユニオン宣伝行動。今回は JMITU 地域支部会議ののち、めぐろユニオンが合流して実施。あまりやった事のない平日夕方午後4時からが功を奏して、用意した宣伝物は30分もたたないうちに終わってしまいました。合計9人の体制で、学芸大学駅西口・東口両方で実施しました。

2024年1月は、**労協新春宣伝 19日 17:30～ 中目黒駅**
春闘宣伝 22日 16:00～学芸大学駅を予定



めぐろ労働講座開催

ハラスメントDVDなど見て論議

12月1日夜 めぐろ労働講座を土建目黒会館で開催。東京都労働情報センターから借用した2本と、東京土建から

1本のDVDを上映。前者のハラスメントDVD、参加者の感想では、「教えられた」「上司に見せたい」など注目が。また東京土建70年の歩みには改めて教えられるものが。14名の参加でした。

参加者より感想

12月1日(金)、目黒労協の「めぐろ労働講座」に参加しました。その中で、「ハラスメント」に関する講座に引き込まれました。私の中では、日本人に生まれ、男性が家の中で力を持ち、職場・仕事の内容、生まれた地域等々で、差別が有るのを見てきたので、これらを変えることは大変で難しいだろうと想着いて、更に自分の中にある「無意識の差別に焦点を当てるのは嫌！」という思いもあり、考えたくない分野でした。

また、ハラスメントはやる側も受ける側も個人差があり、人によっては大きな出来事で、または些細な事になってしまうという、本当に難しいはんだんを迫られる内容であると感じました。自分は国家資格を持つことで、お給料の男女差は無く、意見も聞いてもらって、同等に扱われていたと思っておりましたが、女性は管理職になれなかった事を思い出しました。

なので私達は、職場や世の中で、ハラスメントについて知ること、伝えることが重要で、周りの人と関わりを深め、話をして知ってもらい、助けを求めることで何かが変わる様に思いました。“意見を言う力”は体制を変えるきっかけになる、と言われた方がおられましたが、1人ではなく、仲間と一緒に切りぬけられる。こんな時こそ労働組合だと思いました。(東京土建目黒支部/通信員)



全労連：東京地評 争議支援総行動

12月6日の全労連・東京地評争議支援総行動、各コースに分かれ各本社前などで集会・昼と最後は全コース集合。今回は15ヶ所。目黒からも6人以上が10ヶ所以上に参加しました。

八王子地域労組きずな H.U.グループホールディングス前

溜池山王のH.U.ホールディングスは2013年自死した医療研究者の親会社。パワハラ労災認定は、2023年3月東京高裁敗訴、現在最高裁闘争中です。「真相究明にむけ、直接労使交渉を求めながら闘い続ける」と、当該から決意表明がなされました。

東京国際福祉専門学校教職員組合 東京国際学園前

第2弾は、東京国際福祉専門学校争議。集会では、私教連副委員長、新宿労連などが、挨拶。当該からは委員長が、明日の裁判



所証人調べを前に、法人の学校廃校、教職員解雇の不当性を発言。生徒不足というわけでもなく、教員は非正規、一年契約。その反面、ゴルフ会員権で数千万損失、タイの関連会社には5億円の不渡り、など一族経営の放漫さが、団交では提出を拒んできた財務諸表などが、裁判で提出を勝ち取ったことで明らかになってきた、と報告されました。



JMITU 日本 IBM 支部 箱崎 IBM 本社前

昼の結集は、箱崎のIBM本社前。4つに分かれて午前中各所で社前集会に取り組んだ全コースから200名以上が結集しました。定年後再雇用では月給18万円から、25万円へのアップを勝ち取ったとのこと。それでも初任給以下で、さらなる引き上げを求めています。新組合員も次々迎え、JMITU 日本 IBM 労組は闘い続けます。めぐろからもJMITU 目黒地域支部や、JMITU 三菱自動車などの旗が集まりました。



全国一般東京西陣労組 三井住友銀行本社前

午後 大手町の三井住友銀行本店前で集会。一昨日赤旗で報道されたパチンコ機械の西陣、廃業・依願退職強要攻撃に対し、背景資本銀行へ要請です。夜の東電前集会での報告によれば、赤旗報道の前回要請では「記録にとどめる」という対応だったものが、今回は会議室に通され、要請を受けたとのこと。新聞報道と社前に結集した総行動参加者の隊列の力によるものと思います。



写真は12月4日赤旗より

JMITU ノバ・バイオメディカル支部 トリトンタワー本社前

外資系の医療機器会社「ノバ・バイオメディカル」本社。2019年過半数労働者の結集で労組を結成、団交要求。これに対して会社は委員長ほかへの不当配転・パワハラ退職強要。本社前では不当配転・退職強要を受けた委員長もマイクを。現在都労委・東京地裁で係争中。



全国一般東京計器工事関連分会 東京電力パワーグリッド前

争議総行動の締めくくりは新橋：東電本社前。5年に及ぶワットライン争議。家庭用電力メーターの設置・交換などを「請負」で代々行ってきた事業者。労基法上の労働者にあたらないと東電は団体交渉に応じない。一方的に契約解除＝雇止めをしました。5年間の闘いで、労働委員会は労働者性を認め団交に応じるように命令。この命令を不服とした東電側が訴訟に訴えています。



争議支援総行動：その他の行動、当日配布された各争議団のチラシなど含め目黒労協 HP に収録！

JHU=JAL 非解雇者労働組合 JAL 本社前行動

12月22日夜、JHU=JAL 非解雇者労働組合 天王洲 JAL 本社前行動。大晦日解雇通知から13年。CCU—客室乗務員組合などが会社との交渉で妥結し、争議終結した中で、「闘い続ける」ことを選んだJHUの提起による、暮れのJAL 本社前行動。一段と人は多く、本社前集会では最大級か。当該書記長の闘争報告では、都労委に対する取組多面的に追求中、一括和解も視野に。応援弁士は、衆議院議員、東京清掃、愛媛などの支援者など。続いて愛知・福岡・大阪など当該の組合員が決意表明。最後は山口委員長の閉会挨拶とシュプレヒコールでちょうど1時間の行動でした。（労協/書記局）



自治体キャラバン 2024 スタート 東京春闘共闘学習交流集会

12月13日 東京労働会館(大塚)ラパスホールにて東京春闘共闘主催、学習交流集会が開催されました。労協 HP に当日の記録・報告集掲載しました。目黒区からの回答も入手。現在検討資料化中、目黒区との懇談は2024年1月22日を予定しています。次号2月号で報告します。（労協/書記局）

屋形船・もんじゃ焼き報告

2023年11月19日(日)に目黒労協主催のレクリエーションで屋形船&もんじゃを開催致しました。当日の参加者は、パスコ労働組合が7名、大東通信機労働組合が5名、目黒労協が3名の合計、15名の参加をして頂きました。当日は、天気も良く、いい状態



での開催となり、普段は体験できないことができ、皆様も楽しんでいただけたと思います。今年からは、こういった集まるイベントも開催できるようになりましたので、今後も各労組様との交流を深め、コミュニケーションを増やせる場を設けられればと思います。（大東通信機/労協執行委員）



目黒区職労 第86回定期大会を開催

11月30日(木)に、第86回定期大会を中目黒住区センターにて開催し、36名の代議員が参加しました。今大会で、長年にわたり重責を担ってきた執行委員長が退任し、新たな執行委員長への交代が承認されました。

代議員からは、「部分休業の対象年齢を小学校3年生まで引き上げて欲しい」、「現行のハラスメントの指針では、調査が不十分で限界がある。相談窓口が内部職員ということ疑問」、「委託される学童保育クラブでは、委託先との引継ぎをはじめ、あらゆることが現場任せだ」、「欠員が欠員を生み、定数の現員が確保できない」、「職場は疲弊している」、「希望降任制度は必要だ」など、厳しい職場状況を訴える発言が相次ぎました。最後に、みんなで組合に団結することを確認し閉会しました。
(目黒区職労/労協役員)



～いのち平和 九条を世界の宝に～

南部合唱団創立65周年記念音楽会が行われました



目黒労協のビアパーティーや旗開きなど、いつも素晴らしい「歌声」で、集会を盛り上げてくれる、南部合唱団の「音楽会」が12月3日(日)、荏原文化センターで開催されました。コロナ禍による活動自粛で、実に4年ぶりの音楽会開催とのこと。当日は、働く人たちや地域の人たちなど、400人を超える参加者で満席となり、合唱団も満を持した歌声や太鼓演奏、そして政治風刺の寸劇など、大いに私たちを楽しませていただきました。引き続き労協の集会でも、一緒に歌っていききたいと思います。(JMITU 目黒地域/通信員)

めぐろ平和展 2023

12月2日-3日、目黒平和委員会などの主催でめぐろ「平和展 2023」が土建目黒会館で開催されました。2日オープニングでは、南部合唱団の合唱、平和委員会青木さんのあいさつ、小田誠さんのギターと歌と続きました。4時から「目黒区の原水禁運動」と題して東山の山村茂雄さん講演。その後は「声を上げる高校生たち」、中村哲さんのDVD上映と続き、午後5時から「沖縄バル」、翌3日日曜日には、船戸明子さん「対馬丸を語る」など、様々な目黒の平和運動を集結した企画が繰り広げられました。(労協/書記局)



目黒労協 団結・旗開き

2024年1月12日(金)

開始:午後6時30分
会場:土建目黒会館
会費:3千円

